

資料 2 価格以外に関する評価項目一覧

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性 区分	様式 番号
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	様式 4
		○20%以上	8点			
		○10%超から20%未満	6点			
		○0%超から10%未満	4点			
		○0%	0点			
	流動比率の状況	短期的な支払能力を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	様式 5
		○150%以上	8点			
		○100%以上150%未満	4点			
		○100%未満	0点			
	経常利益の状況	総合的な成長を評価		※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出	定量評価	様式 6
		○3ヶ年とも前期より向上	8点			
		○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上	6点			
		○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上	4点			
		○3ヶ年とも前期より向上せず	0点			
	過去3ヶ年の決算状況 （赤字の有無）	収益力を評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	様式 7
		○赤字なし	8点			
		○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	6点			
		○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字	4点			
		○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字	0点			
	キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価		※計算に使用した証拠書類を提出 ※キャッシュフロー計算書が未作成の場合は、財務諸表 （貸借対照表、損益計算書等）に基づく算出による評価を 可とする。	定量評価	様式 8
		○営業キャッシュフローが0円超	8点			
		○営業キャッシュフローが0円以下、又は上場企業でキャッシュフ ロー計算書を未作成	0点			
地域精通度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価			定量評価	様式 9
		○市内に本店あり	5点			
		○市内に支店、営業所等あり	4点			
		○府内に本店、支店、営業所等あり	3点			
		○府内に本店、支店、営業所等なし	0点			
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等 の締結による地域貢献の 実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価		※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事 業者の所属している団体が、市との協定等を締結している ときも評価の対象とする。	定量評価	様式 1 0
		○協定締結あり	5点			
		○協定締結なし	0点			
事業者の実績・能力	事業者の同種・類似業務の 実績	事業者の同種・類似業務受託実績を評価		※「同種業務」とは、水道事業、公共下水道事業及び競艇 事業すべてへの財務会計システムの導入及び運用・保守の 業務とする。 ※「規模」とは、今回発注する業務とほぼ同じ規模をい う。 ※「類似業務」とは、水道事業、公共下水道事業及び競艇 事業いずれかへの財務会計システムの導入及び運用・保守 の業務とする。	定量評価	様式 1 1
		○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	13点			
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	10点			
		○類似業務の業務受託実績あり	5点			
		○上記いずれも実績なし	0点			
配置予定従事者の 実績・能力	配置予定従事者の保有す る資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価		※「有効な国家資格等」とは、情報処理技術者等の資格と する。	定量評価	様式 1 2
		○資格あり	5点			
		○資格なし	0点			
	配置予定従事者の業務実 績	同種・類似業務の実績の有無を評価		※「同種業務」とは、水道事業、公共下水道事業及び競艇 事業すべてへの財務会計システムの導入及び運用・保守の 業務とする。 ※「類似業務」とは、水道事業、公共下水道事業及び競艇 事業いずれかへの財務会計システムの導入及び運用・保守 の業務とする。	定量評価	
		○責任者として同種業務に従事した実績あり	13点			
		○同種業務に従事していた実績あり	10点			
		○類似業務に従事していた実績あり	5点			
		○同種・類似業務に従事した実績なし	0点			
	配置予定従事者の業務内 容に関する専門知識等	同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価		※「専門知識等あり」とは、地方公営企業への財務会計シ ステムの導入及び運用・保守の業務に3年以上従事した経 験がある場合とする。	定量評価	
		○専門知識等あり	10点			
		○専門知識等なし	0点			
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価	3点	※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとし る。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	定性評価	様式 1 3
	適正な履行確保のための 研修計画	契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を 評価	2点	※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとし る。	定性評価	
履行体制	適正な履行確保のための 業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	20点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	定性評価	様式 1 4
品質保証への取組	品質マネジメントに関する 取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ISO9001（品質マネジメントシステム） ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを 参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式 1 5
	○ISO9001の認証取得の有無	5点				
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	5点	※苦情処理要領（マニュアル等）の有無、内容（役割分 担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須）	定性評価	

災害時等における業務体制	災害時の業務履行体制の整備	災害等緊急時において、適正に契約を履行できる社内体制の整備状況を評価	5点	※マニュアル、提案書を提出	定性評価	様式 1 6
情報保護に関する取組	情報セキュリティに関する取組状況	情報セキュリティ保護に関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム） ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照	定量評価	様式 1 7
		○ISO27001の認証取得の有無	4点	※入札告示日現在の取得状況とする。		
実施方針等	実施方針・フロー・工程表	業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価	30点	※提案書（任意様式の提出可）を提出 ＜機器構成、ソフトウェア構成＞ ・運用管理が容易であり、システムの安定稼働を可能とする機器構成、ソフトウェア構成であることを評価する。 ＜運用・保守＞ ・システムの運用管理体制、ハード・ソフトの保守範囲、パッケージの品質管理フロー（バージョンアップ、カスタマイズ）、パッケージの機能強化実績と考え方を評価する。 ＜セキュリティ対策＞ ・社内規定の有無、取組状況を評価する。 ・自社及び顧客資料・データの取扱方針を評価する。 ・システムに施している技術的なセキュリティ対策を評価する。 ・操作履歴の追跡の考え方、情報漏洩・改ざん対策を評価する。 ＜機能要件＞ ・現在の機能要件への対応状況を評価 ・将来の機能追加への対応及び費用負担の考え方を評価	定性評価	様式 1 8 様式 1 9
特定提案等	システムにかかるコスト削減について	システムの運用経費等にかかる実現可能なコストメリットの具体的な提案を評価	15点	※提案書（任意様式の提出可）を提出 ※提案内容が具体的かつ詳細で明確な提案を評価する。 ※コストメリットについて具体的な提案を評価する。	定性評価	様式 2 0
	システム運用による業務改善や職員の負担軽減について	システム運用による業務改善や職員の負担軽減などのメリットについて具体的な提案を評価	10点	※提案書（任意様式の提出可）を提出 ※提案内容が具体的かつ詳細で明確な提案を評価する。		
	財務書類作成支援について	財務書類作成等にあたり、公営企業に精通する公認会計士への相談対応などのサポート体制について具体的な提案を評価	10点	※提案書（任意様式の提出可）を提出 ※提案内容が具体的かつ詳細で明確な提案を評価する。		
合計			200点			